

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 27-54  
補助事業名 平成27年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業  
補助事業者名 奈良県

### 1 補助事業の概要

奈良県産業振興総合センターに「EMC測定・対策材料評価システム」と「大型マイクロスコープ」の2台の機器を設置した。

導入した「EMC測定・対策材料評価システム」は機械、電子製品から発生する電磁ノイズ量の測定や、製品が外部から電磁ノイズを受けたときの耐性試験が行えることから、機械、電子製品を製造出荷する際に直面する課題（法規制）である電磁ノイズ対策への支援がスピーディーかつスムーズに行えるようになった。

また、「大型マイクロスコープ」は大型の試料を対象にして、形状寸法や表面粗さなどを測定することができるため、これまで切断や加工が必要となっていた大型試料でもそのままの状態を観察や形状測定を行うことができるようになった。

これら機器の活用により、機械、電子、金属、プラスチック等製造業によるものづくりの品質、信頼性向上に貢献している。

### 2 予想される事業実施効果

「EMC測定・対策材料評価システム」については、機械、電子製品を対象にしたEMC測定の需要が今後も増加することが予想されることから、さらに機器の活用が予想される。さらに本機器はプラスチックや繊維等を基材とするEMC対策材料の評価も行なえることから、今後はプラスチック製品製造業界等による新分野進出、製品開発にも利用され波及効果が広がると期待できる。

「大型マイクロスコープ」についても、金属製品だけでなくプラスチック製品等の様々な部材に対しその表面状態や形状の評価が可能であることから、機械金属業界だけでなく今後はプラスチック製品製造業界および電子回路基板や配線を取り扱う電気電子業界にも波及効果が広がるものと期待できる。

2点の機器の活用によって、地域の企業による様々な工業製品の品質や信頼性、耐久性の向上に寄与することが可能となり、国内外の市場における競争力の強化につなげたい。

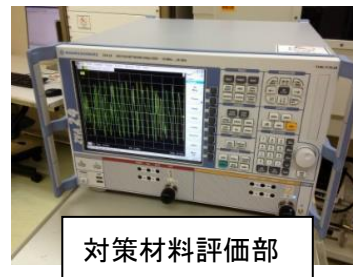
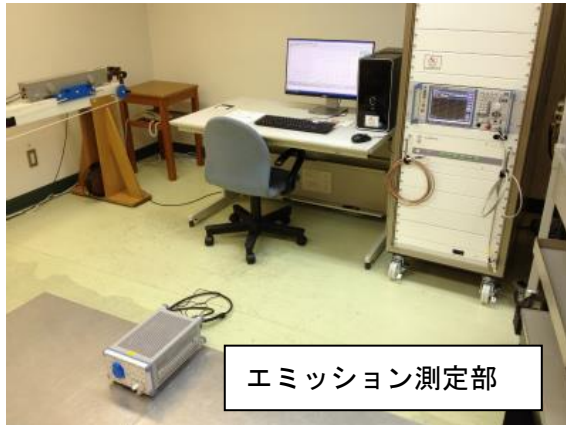
### 3 本事業により導入した設備

#### ① EMC測定・対策材料評価システム

(URL) <http://www.pref.nara.jp/secure/85332/0212.pdf>

設置場所：【奈良県産業振興総合センター 西研究棟3階 電磁気シールド室】

機械、電子製品から発生する電磁ノイズ量の測定や、製品が外部から電磁ノイズを受けたときの耐性試験等のEMC測定、ならびに電磁ノイズ抑制に用いる対策材料の特性評価が行える。

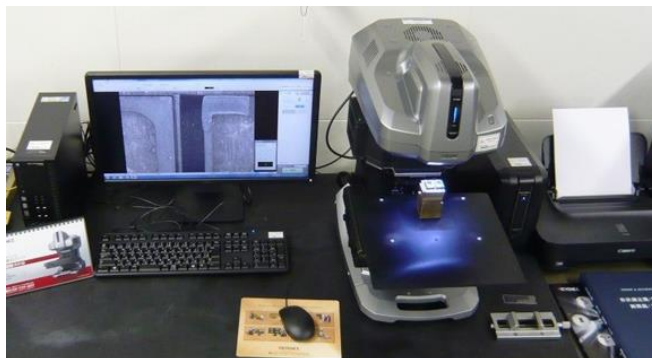


## ②大型マイクロスコープ

(URL) <http://www.pref.nara.jp/secure/85332/0212.pdf>

設置場所：【奈良県産業振興総合センター 東研究棟3階 顕微鏡室】

大型試料を対象に形状寸法や表面粗さ等を測定することができるため、これまで切断や加工が必要となっていた大型試料でもそのままの状態を観察や測定ができる。



## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 奈良県産業振興総合センター

(ナラケンサンギョウシンコウソウゴウセンター)

住所： 〒630-8031

奈良市柏木町129-1

代表者： 奈良県産業・雇用振興部理事

産業振興総合センター所長事務取扱 村上伸彦（ムラカミノブヒコ）

担当部署： 生活・産業技術研究部（セイカツ・サンギョウギジュツケンキュウブ）

担当者名 : 総括研究員 林 達郎 (ハヤシタツロウ)

電話番号 : 0742-33-0863

F A X : 0742-34-6705

E-mail : sangyosinko@office.pref.nara.lg.jp

U R L : <http://www.pref.nara.jp/1751.htm>